



日 時	平成 23 年 3 月 26 日(土) 13 時 00 分～16 時 00 分
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F
出席者	出席：土屋、金城、木村、坂井、泉澤、青木、岩下、日野 Skype 参加：西川、神野、植村 (オブザーバ)：平山、新原
欠席者	理事(委任状有)：柏井(西川 or 議長)、川村(土屋)、阪井(青木)、小林(土屋)、富田、内田(土屋) 監事：竹政
議 題	<b>特別事項</b>  <b>審議事項</b> 1 書記・承認者指名 (会長) 2 第 10 回 2 月度議事録確認 (総務部会) 3 会員入会承認・退会確認 (会員部会) 4 細則改正案 (総務部会) 5 新理事候補募集状況 (総務部会) 6 来期の理事監事体制 (全役員) 7 6 月総会開催要領案 (総務部会) 8 2011 年度予算・2010 年決算案 (会計部会) 9 <b>報告事項</b> 1 事務局業務委託金 (総務部会) 2 KPEA International Forum in Seoul への招待状到来 (渉外部会) 3 会員名簿配布に関する提案 (会員部会) 4 ホームページ改訂 (広報部会) 5 サーバー維持費支出 (広報部会) 6 合格祝賀会 (会員部会) 7 4/10 東京 PE/FE 試験中止対応
添付資料	添付 1. 細則改正案 3 月 10 日現在 添付 2. 添付 3.





議事内容	アクション
<p>● <b>審議事項</b></p> <p>1. 書記・承認者指名 (敬称略)            書記 (木村理事) : 議事録承認者 (泉澤理事、青木理事、坂井理事) :</p> <p>2. 第10回2月度議事録確            承認する、細則改正案については後述。</p> <p>3. 会員入会承認・退会確認            新入会員            AF0060 田中 哲也 様            PN0064 出口 雄一郎 様            PN0065 重松 永史 様            PN0066 藤原 真人 様            FE0363 稲葉 光亮 様            AF0061 堀 展之 様            PN0067 岩崎 友洋 様            PN0068 小林 洋悦 様            FE0364 田尻 明子 様            資格変更            PE0194 渋谷 高広 様 (旧PEN0057)            PE0195 大西 祥作 様 (旧PEN0058)            退会者            FE0212 幸柳 昌生 様            資格喪失            無し            会員数            2月度理事会後 PE 154名 準PE 36名 FE 137名 AF 30名 ST 2名 合計359名            3月度理事会後 PE 156名 準PE 39名 FE 138名 AF 32名 ST 2名 合計367名</p> <p>4. 細則改正案            添付1.について承認をお願いしたい            細則改正案については、以下の2点を修正した後、残りの部分は承認する。            ①26条の理事出張費については、方針として承認する。ただし、金額の上限、及び支給方法について、総務が予算面で検討して決定する (木村担当)            ②44条の中に納税申告手続き (会計部会準備中) を記述する。 (泉澤)</p> <p>5. 新理事候補募集状況            新理事候補 推薦者            竹政 一夫 (PE-0002) 金城            平山 剛士 (PE-0150) 神野            正岡 久和 (PE-0104) 川村            新監事候補            丹下 稔章 検討中</p> <p>6. 来期理事監事体制            現在、教育部会、会計部会、企画部会、総務部会、広報部会、渉外部会、会員部会などで役割分担の予定は、出来ているが、4月理事会で決定する。平山氏は渉外希望。また、来期会長についても自薦他薦の候補の間で協議の上、4月理事会までに決定すること。</p>	<p>(会長)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(総務部会)</p>



議事内容	アクション
<p>7 6月総会開催要領案            開催は6月4日13:00(関西を考慮)から東京グランドホテルで実施。            工程表を作成して、配布する(神野)ので、各自、自分の役割を理解してスケジュールにあわせて協力して欲しい。            事業報告書原稿の締め切りは4月16日。(企画)            議案書を作る。横断幕をかける。(総務)            ビデオをとる(広報)            招待は、Hardy 会長夫妻、工藤芝浦工大教授、横須賀海軍 PEなどを予定            (←韓国技術士会は今回は都合付かず欠席の見通し by 川村)            CPD セミナは、Hardy 会長、工藤教授、JSPE,JPECによる ディスカッション形式を計画中である。しかしながら、円滑な運営のためにはテーマをはっきりさせてシナリオをパネラーにあらかじめ理解してもらうことが重要であり、特に Hardyさんと工藤教授に対してこの点を川村が調整する。(担当は、渉外← この方向で進めてみます by 川村)</p>	<p>(総務部会)</p>
<p>8 2011年度予算・2010年決算案            試算表をもとに説明。管理会計5,467,460円 事業収入や支出が少なかった。試算表ベースの決算見通しではフリーキャッシュの内、運転資金100万円を差し引いても210万円を超える剰余金が残る。210万円の内、150万円を基盤整備積立金に積み増し、残る60万は、10周年記念出版費用の繰越額30万円と震災義援金30万円にまわし、かつこれとは別途に100万円程度の運転資金を温存確保することとしたい。この案で決算案承認。            予算案として来期用に70万円を繰り越す。そのうち、30万円は10周年記念出版費用。10万円は予備費。30万円はJSPEとしての東北関東大震災への寄付金に充当する(*)            (※)義援金についてのディスカッションがあった。            NPOとしての寄附金支出は総会で承認を要することと、個々の会員の意思の尊重が基本であること、また予算決算に計上する項目とは違うなどの意見があったが、結局、義援金は(NPO分+個人会員分)の合計とする。すなわち、前者は総会で承認を得るし、また後者については、HPにて個人会員から寄付を募ることとする(広報)。尚、寄附金は、今期より開設した郵貯の総合講座(**)に振り込んでもらう方法が良い。但し、振込み料も会員負担とする。            (**)現在、使用している郵貯の定額貯金口座は個人名義であることや、新規預け入れができないなどの不都合があるので、今回、これとは別に、新たに郵便総合口座を開設することとする(会計、会長で検討)。総合口座では定額貯金担保の借り入れや、普通預金としてATMで他の銀行に振込みが出来る等、会計業務にメリットが大きい。利回りが良い旧定額貯金口座は、満期時に解約して新口座に統合する。</p>	<p>(会計部会)</p>
<p>● <b>報告事項</b></p> <p>1. 事務局業務委託金            事務局業務委託金については、委託先より受け取りを遠慮する旨の連絡がありました。話し合いの結果、従来通り受け取ってもらう事になりましたが、同額をJSPEに寄付する申し出がありました。            来期は業務委託契約書をJPECの事務局2名と結ぶ(神野)。</p> <p>2. KPEA International Forum in Seoul への招待状への対応            韓国技術士会 NamHo 副会長より5月12日ソウルで開催される「第一回 KPEA 国際フォーラム」への招待があった。例年この時期には NSPE も訪韓しているので参加を検討したが、NSPE の訪韓は今年8月末に予定されており、またフォーラムの趣旨もカンボディア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、モロッコなどと韓国との間の経済協力を睨んだものと思われるため今回は招待を辞退することとした。なお8月末など別の機会に訪韓することを引き続き探っていく。            その場合、JSPEとして韓国派遣の条件は次のようなものであることを申し合わせた。            ①JSPE のプレゼンスを示せること。</p>	<p>(総務部会)</p> <p>(渉外部会)</p>



議事内容	アクション
<p>②一般会員へも呼びかける(広報)。但し、応募会員への金銭的補助はしない。            ③JSPE からの参加者には 3 万円程度の補助をする。            ③例えば地震とかあるいは EMF への JSPE のスタンスの説明などのあるテーマでスピーチできる機会が与えられることが望ましい。また JSPE としてのスピーチをする場合、事前に理事会に内容を説明して了承を得ておくこと。            ④NSPE が出席すること            ⑤帰国後、セミナーを開催する。</p>	
<p>3. 会員名簿配布に関する提案            岩下氏案を承認、但し配布先分類で総務をベージュ色(情報量が多い方の名簿)に分類すること、ベージュ色に勤務先所在地を追加する。配布先の分類に従い、原則月 1 回配布。</p>	(会員部会)
<p>4. ホームページ改訂            TOP ページの様式替えを 3 月末実施予定、事前に画面案を見ていただきます。</p>	(広報部会)
<p>5. サーバー維持費支出            2011 年度のサーバー維持費 95760 円を来期予算から 4 月に支払い予定。</p>	(広報部会)
<p>6. PE/FE 合格祝賀会            3 月 5 日(土)学士会館にて会員以外の合格者 25 名を含む総勢 41 名にて開催。次回予約した 9 月 10 日(土)は試験の中止によりキャンセル済み。            出席者のうち既に入会された方、仮登録済みで入金待ちの方合わせて 9 名。9 / 25 = 36%で過去の集計結果と一致。            JPEC との協賛についてはまだ結論が出ていないが、今回は従前と同様に協賛の申し出があった。当会としては、意義あることとの結論は変わらず継続して実施する。</p>	(会員部会)
<p>7. 4/10 東京 PE/FE 試験中止対応            従って、9 月祝賀会はなし。            尚、JPEC が韓国での試験の状況調査に行くことを検討中</p>	

承認	泉澤 聖一 
承認	青木 豊加 
承認	坂井 元彦 
書記	木村 一夫 